



No.: A-1

日時: 2018/10/15

内容: DPFの詰りで入庫

過去に数回のDPRの詰まりにより入庫と清掃の作業、及び中古のDPRと交換を実施しています。また、この車輻は8月初めにDPRの水洗い洗浄を実施しています。

考察:

今回RMCエンジン洗浄液を使用してDPRの詰まりを解消する目的でデモを実施する事となりました。

今回のデモで強制再生作動までの期間をどれ程延長出来るか、今後も追跡の調査をお願いします。



No.: A-2

日時: 15:34

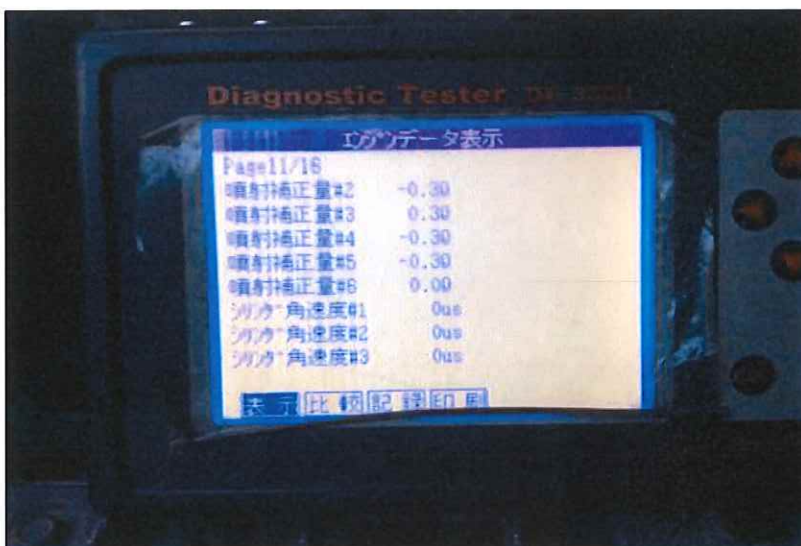
内容: デモ前噴射補正量

暖気運転後測定しましたが、DPF以外にインジェクターも要交換が必要と思われる数値で、燃焼室関係にもトラブルをかかえています。

考察:

DPFの洗浄を考え通常の3倍の洗浄剤(3L)を投入する事としました。

1.5時間ほど掛けて2Lの洗浄を投入し30分ほどのアイドリングと15分ほどの走行を実施して本日の作業は終了としました。



No.: A-3

日時: 2018/10/16 10:47

内容: 洗浄後補正量

翌16日暖気運転を兼ねて20分程走行した後のデータです。この後、1Lの洗浄液を投入して、再度15分程走行を実施しています。DPFの洗浄は液量を増やす必要があります。

考察:

新車のような数値となり、インジェクターの交換は必要なくなり燃焼状態が改善されました。

DPF排気最高差圧を計測しましたが7.5が6.5へと減少しました。差圧については後日再測定の予定です。

モーターズ(株) 殿 RMC エンジン内部・DPF洗浄液 デモ報告

RMC-3E エンジン内部・DPF洗浄液 デモ報告



1ヶ月後、後追い調査結果

No.: 10

日時: 2018/11/20 10:48

内容: アイドル時DPRの状態

10:15より暖気運転を開始している状況で撮影。
すす堆積量のバーグラフでは僅かな堆積量を示しています。
(DPRに問題のある車両とは思えません)

考察:

前回のRMC投入後1ヶ月強経過していますが投入後と同様の良好な状態を維持しているようです。

DPRを交換せずに堆積量を激減できたのには驚きです。



No.: 11

日時: 2018/11/20 10:49

内容: 排気差圧

差圧は修理から1ヶ月経過したにも係らず、0.6減少していました

DPRの状態は改善されました。自動再生無いようです。

考察:

排気差圧は数値的にも良好です。

今後は定期的にRMCを投入することでDPRの交換が必要なく走行出来ることでしょう。



No.: 13

日時: 2018/11/20 11:07

内容: 暖気完了時補正值

燃料噴射補正値も安定しています。

考察:

燃焼室内部も良好で、すすの発生も最小限で抑えられています。

多額なDPRの交換費用を節約出来た上、ドライバー様も快適に走行出来ることでしょう。

運輸株式会社 殿
ご協力頂き真に有難う御座います

報告者